



社団法人 日本理学療法士協会

富山県士会ニュース

平成17年度 1 (通算 97号)

総会員数 274名 (休会26名)

全93施設

2005.6.15 発行人 日本理学療法士協会 富山県士会
〒936 0023 滑川市柳原149-9 富山医療福祉専門学校 理学療法学科内 ☎(076) 476 1716
代表:塚本 彰 編集:赤尾 健志 印刷:志貴野苑
士会URL:<http://toyamapt.umin.ne.jp/> 事務局アドレス:toyamapt-office@umin.ac.jp

CONTENTS

学術局学術部研修会



巻頭言「あなたとともに歩む 富山県理学療法士会」...	2
職能局研修会総会 新人・転入歓迎会...	3
学術部研修会総会.....	4
士会員の独り言.....	4
理事会報告.....	5
平成17年度富山県士会役員紹介 6 ~ 7	
新人・転入会員紹介.....	8 ~ 9
平成17年度予定表 富山県理学療法士会...	10

生涯学習委員会からのお知らせ.....	11
富山県理学療法士会賛助会員名簿...	12
会員異動状況.....	12
事務局インフォメーション.....	13
職能局の窓口から.....	13
情報管理部のお知らせ・編集後記 ...	13
求人広告.....	14 ~ 20

巻頭言 「あなたとともに歩む 富山県理学療法士会」

富山県理学療法士会 会長 塚本 彰



この度、平成16年度富山県理学療法士会定期総会において、第5代会長に選出されました。

新体制は組織改編を終え、新理事10名体制並びに5局体制（事務局、学術局、教育局、職能局、公益事業局）で船出したところです。

富山県理学療法士会は昭和47年に4名で結成され、私が就職した昭和52年には7名会員数でしたが、現在274名で平成17年度には約300人となり県内のマンパワーがさらに充足されると予想されます。会員数の増大は理事会と一般会員との距離感を増大させますが、「あなたとともに歩む富山県理学療法士会」を実現するために会員の意見を傾聴し、対話により活力のある行動計画を実行して改善を図っていかねばなりません。

一方、日本理学療法士協会では、長期化する経済不況下で、医療保険制度や介護保険制度の改正を前に虚弱高齢者に対する介護予防事業推進、介護保険施設等への支援活動推進を掲げています。これら社会保険制度の取り巻く環境は今後とも変化すると考えられます。こうした状況下で富山県理学療法士会は富山県民からの社会的要請に応えられるように、会員への学術的研鑽を応援し、社会的な公益活動も広範囲に展開していきたいと考えています。

また、富山県理学療法士会と県民との距離が近くなっていく様にしていかなければなりません。会員にとっても、患者さんにとっても、富山県民にとっても、「あなたとともに歩む富山県理学療法士会」、そんな身近な会にいきましょう。

富山県士会がさらに躍進することができるよう2年間の任期を一生懸命務めさせていただきますので、今後ともよろしく願いいたします。

職能局研修会 総会 新人・転入歓迎会

富山赤十字病院 赤尾 健志

平成17年5月15日(日)、10:00から11:30分富山医療福祉専門学校第2講堂で職能局研修会クローズアップ「個人情報保護法と私達」というテーマで、研修会が行われました。講師に富山県立中央病院 増山智氏を迎え、77名の参加がありました。

平成17年4月より、個人情報保護法が施行され、どの病院も手探り状態のせいか、活発な質問が数多く、とても意味ある研修会でした。日々の業務で、常に起こりうる問題が質疑応答等の形で行われ、これからの業務に大変役立ちました。特にこれからは、個人の情報は自分で守り、他人の情報に対しても十分注意していかなければならないと思いました。



研修会の後、平成16年度の事業報告、収支決算が行われ、前荻島会長・現塚本会長の挨拶、各局からの事業報告がありました。富山県士会が改めて、数多くの事業を行って

ることにびっくりしました。



最後に午後1時より、新人・転入歓迎会が行われました。昼ご飯を食べながら、先輩PT方と色々な話を和気あいあいの雰囲気の中行われました。黒部市民病院 島倉氏が富山士会について分かり易く説明があり、役員、部長紹介等ありました。新人のPTの方々には、これからの活躍を大いに期待したいと思います。



学術部研修会 総会

富山赤十字病院 赤尾 健志

平成5年3月13日9時から3時まで、富山医療福祉専門学校で、東北文化学園大学大学院 星 文彦先生を講師に招いて、運動制御と運動療法～発達学的アプローチ～という内容で学術部研修会が行われました。雪という悪天候ながら、たくさんの士会員が集まり、星先生の講演を熱心に聞きました。星先生は、スライドあり、ビデオあり、デモンストレーションありととても詳しく説明されました。特に、動作を細かく分け分析し、運動療法を行っていくことの大切さを訴えられました。また、今回時間がなく、実技が出来なかったため来年度もまた、講師に来てくれることを約束されました。この講義を聴き、運動学の大切さを改めて感じさせられました。

講演が終わった後、新人教育プログラム終了者授与が行われました。

その後、平成16年度第2回定期総会が行われ、士会組織改編、会費の変更、平成17年度事業計画案・収支予算案、代議員提出議題、平成17・18年度役員選挙が行われ、上記議題が承認され、厚生連滑川病院の塚本先生が新会長に選ばれました。

士会員の独り言「病院から老健へ職場が変わって」

私は、富山市の病院で3年間勤めていました。今度、結婚することになり、4月から新居の近くで新湊市の介護老人保健施設に職場が変わりました。老健は学生時代の施設実習以来で、業務内容などはほとんどわからない状態でした。正直、1人職場のようなイメージもあり、自分自身やっていけるのだろうかと不安もありました。

就職した当初は、病院とのギャップにやはり驚きました。特に1日にみる利用者の数は圧倒的に多く、顔と名前を覚えるのに必死でした。また訓練場面でも、ただ理学療法の機能訓練をするのではなく、作業療法やレクリエーション等も並行することが多々あります。1人で複数の利用者の訓練状態・様子に気を配る必要があり気が抜けません。そしてその分、作業療法士・言語聴覚士・看護師・介護スタッフ等他職種との情報交換は必要不可欠でまさにチームワークの良さが要求されます。実際に働いてみて、他職種の方々に助けられることや学ぶべき点もたくさんあり、とても新鮮に感じています。

老健は入院医療を終了しても在宅生活へ復帰することが困難な高齢者に対して、家庭に復帰するのか施設に入所するのかを評価し支援する中間施設の役割を果たすところです。しかし現状からいえば、入所期間の縛りはほとんどなく、入所が長期化しています。また老健から家庭への在宅復帰率も決して高いとはいえません。施設の高齢者理学療法の難しさ、ニーズの多様化等を私自身実感します。でもこれから来るべき高齢社会に対して、老健におけるリハビリテーションの役割は大変大きいと思います。責任感を持って、活気あるリハビリテーションを利用者の皆様に提供していきたいです。

最後に、以前の職場の先生方には大変お世話になり本当にありがとうございました。これまでの経験を生かしてこれからも前向きに仕事に取り組んでいきたいです。自信はあまりないですが、主婦業もがんばります。 (介護老人保健施設サンセリテ 酒井 朋子)

平成16年度 第11回

理事会報告

日時：平成17年3月3日（木）

場所：富山医療福祉専門学校

出席者：荻島 塚本 島倉 堀尾 滝田

川合 城戸

< 報告事項 >

事務局報告事項：PT協会関連、各都道府県士会関連、関連団体関連郵送物、会員異動報告。

第4回ケーススタディー報告（骨関節疾患研究会）：平成17年2月7日（月）、富山協立病院にて開催。参加者は12名で、グループでの症例検討を行った。

第2回小研修会報告（呼吸ケア研究会）：平成17年2月23日（水）、富山市民病院にて開催。参加者は24名で「レントゲンの見方」をテーマに富山市民病院呼吸器内科石浦嘉久先生にご講演いただいた。

第4回呼吸療法セミナー報告（呼吸ケア研究会）：平成17年2月26日（土）、富山市民病院にて開催。参加者は会員外1名を含む28名で、テーマは「脳血管障害における誤嚥性肺炎について」。

< 検討事項 >

1. 平成16年度第2回定期総会について：平成17年3月13日（日）総会における、議長団についての執行部案、議案についての検討、会次第の確認等行われた。代議員会提出議題として、執行部案としては、（1）生涯学習管理を含めてのIT化の促進、（2）協会費の見直しについての2点を提案予定である。

2. 管理運営研修会計画（教育管理系研究会）：平成17年10月21日（金）・22日（土）、サンシップとやまにて開催予定。テーマは「リハビリテーション部門のマネジメント」協会との共催研修会であり、理学療法に研修会案内を掲載する。

平成17年度 第1回

理事会(拡大役員会)報告

日時：平成17年4月16日（土）

場所：富山医療福祉専門学校 講堂

出席者：塚本 荻島 田村 島倉 堀尾

森山 滝田 川合 城戸 政井

柴田 竹中 赤尾 金森 杉谷

酒井 中屋 森田 増山 飯島

広川 蟹谷 菱田 寺田 徳田

宮原(書記) 村田(監査) 新(監査)

< 報告事項 >

事務局報告事項：PT協会、他県士会、関連団体郵送物、会員異動（17名）等が報告された。

< 検討事項 >

1. 新人・転入会員歓迎会（福利厚生部）：平成17年5月15日（日）富山医療福祉専門学校にて、研修会・総会後に予定している。新入会員オリエンテーションも同時に行う。
2. 平成16年度事業報告・決算報告：各部局・委員会より事業総括、収支決算が報告された。研修会スケジュールを早期に作成し士会員に案内することや士会の現状把握など今後検討すべきとの意見が出された。
3. 平成16年度会計監査報告：業務・予算の執行及び決算報告書・証拠書類等が適正であったと報告された。決算報告書については、項目名の統一化について助言された。
4. 平成17年度部局構成、部員配置：士会の損組織は5局17部より構成され、会長よりその局長、部長の紹介が行われた。部員配置は会員の希望調査に基づいて行なわれ、第1希望を重視し、必要に応じて兼任という形をとって後日、部長から各会員に連絡・確認をとり、部員名簿を作成する。
5. その他事務局より：事務局への会費等の現金の手渡しによる受け取りは避けていくことと、自動振替制度の利用を呼びかけた。平成17年度新入会員の把握のために部会での確認や各地域で新入会員の情報を事務局へ報告願いたい。

役員紹介

平成17年度、富山県士会の新役員の皆さんをご紹介します。

アンケート内容

役職名	氏名	勤務先	一言
-----	----	-----	----



会長
塚本 彰
厚生連高岡病院
県士会がさらに飛躍する
よう2年間の任期を一生
懸命務めさせていただきます。



学術局長
川合 宏
富山医科薬科大学附属病院
士会員のための学術活動
を推進したいと思います。



副会長
田村 茂
地域リハビリ支援室・タムラ
住民に信頼を得る組織づ
くりを皆さんと供に一歩
一歩築き上げましょう。



教育局担当理事、
研修管理部長
寺田 一郎
厚生連高岡病院
会は拡大していますが、
今こそ会員相互の関係を
大切に！



副会長・教育局長・代議員
滝田 正樹
富山市民病院
新人教育や専門職及び管
理者教育の充実に努力し
たいと思います。



職能局長
森山 明
魚津市健康センター
職能局としての活動を手
探りで行いたいと思いま
す。



事務局長
城戸 智之
富山医療福祉専門学校
事務局を6年担当してき
ました。以後、独占業務
にならないように気をつ
けます



職能局・公益事業局担当理事
政井 唯文
脳神経外科塚本病院
力不足ですが、頑張りた
いと思います。



事務局担当理事
島倉 聡
黒部市民病院
事務局担当理事として2
期目になります。今回は
理事と組織部長の両方の
仕事をしていきますので
よろしく願います。



公益事業局長、協会代議員
堀尾 欣三
南砺市民病院
いよいよ本年度の富山県
士会も始動を始めました。
士会員の方々のため微力
ではありますが共に活動
させて頂きたいと思いま
す。

役員紹介

局名	部名	部長(所属)	副部長(所属)
事務局	事務局	宮原謙一郎(成和病院)	河合直樹(厚生連滑川病院)
	財務部	徳田 裕(富山医療福祉専門学校)	河合直樹(厚生連滑川病院)
	組織部	島倉 聡(黒部市民病院)	清田正昭(富山労災病院)
	福利厚生部	竹中 誠(済生会富山病院)	竹林高広(北陸中央病院) 木内 彰(高志通園センター)
	情報管理部	赤尾健志(富山赤十字病院)	中谷 郁(西能病院)
学術局	専門領域 研究部	金森修治(高岡市きずな学園)	田形 学(富山県立中央病院) 仲川 仁(山田温泉病院)
	学術資料部	杉谷清美(新湊市民病院)	東城寛子(新湊市民病院)
教育局	研修管理部	寺田一郎(厚生連高岡病院)	
	卒後教育部	酒井吉仁(富山医療福祉専門学校)	
	卒前教育部	仲屋さおり(高志リハビリテーション 病院)	魚谷明正(かみいち総合病院)
職能局	事務推進部	森田忠秀(西能病院)	山海 忍(チューリップ苑)
	医療保険部	増山 智(富山県立中央病院)	城前美奈(かみいち総合病院)
	介護保険部	飯島忠雄(矢野神経内科医院)	藤井雅子(富山市障害者福祉プラザ)
公事 益業局	福祉事業部	廣川晃彦(富山労災病院)	福田恵子(山田温泉病院)
	保険事業部	蟹谷江里子(氷見市市民部健康課)	高畑芳信(高岡市民病院)
	広報部	菱田 実(厚生連高岡病院)	廣田和寛(特別養護老人ホーム光風苑)
	調査部	柴田浩之(砺波総合病院)	柴田孝博(砺波総合病院)

新入・転入会員紹介

平成17年度、富山県士会に新入・転入された皆さんをご紹介します。

アンケート内容		
氏名	勤務先	一言

正保 哲
高志リハビリテーション
病院
一心不乱に頑張ります。



富田 かおり
にしの老人保健施設
利用者さんの役に立って
いきたいです。



嘉藤 恵
真生会富山病院
よろしくをお願いします。



中川 勇和
富山医療生活協同組合
富山協立病院
患者さんから多く学びは
げみたく思います。



石元 泰子
県立中央病院
頑張ります。



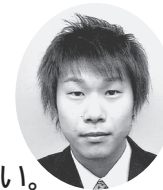
畠山 亜沙美
にしの老人保健施設
利用者様の笑顔をひきだせ
るよう、頑張りたい。



関 美奈子
八尾総合病院
敬意・熱意・思いやりを
忘れず頑張ります。



平井 俊輔
山田温泉病院
患者様の役に立てるように
一生懸命取り込んでいきたい。



高田 厚志
高志リハビリテーション
病院
よろしくお願い致します。



松見 瑠美
介護老人保健施設きぼう
一生懸命頑張ります。よろ
しくをお願いします。



竹谷 和美
済生会高岡病院
常にpositive thinking
(=P T)で.....



水野 美穂
魚津老人保健施設
精一杯頑張ります。



金川 善洋
医療法人社団正啓会
成和病院
早く一人前になるよう
努力していきます。



大野 貴子
富山協立病院
笑顔を決やさず頑張りた
いです。



坂井 俊介
社会保険高岡病院
笑顔溢れるPT目指し
ます。



小山 寛子
介護老人保健施設
チューリップ苑
笑顔を忘れず、日々元気
に頑張ります。



織田 洋輔
済生会富山病院
精一杯頑張ります。よろ
しくお願いします。



渋谷 侑子
八尾総合病院
茨城から来ました。よろ
しくお願いします。



金吹 道忠
真生会富山病院
よろしく願い致します。



品川 知恵
いま泉病院
歌って踊れる・元気な
PTを目指しています。
リハビリ室が笑顔でいっ
ぱいになる様、頑張ります。



松下一紀
北陸中央病院
すべてを患者さんのた
めに!!



岡崎 友紀
高志リハビリテーション
病院
多くを学びがんばろうと
思います。



廣瀬 大輔
本郷林整形外科病院
患者様のお役に立てるよ
う頑張ります。



濱田 梨沙
医療法人社団整志会
沢田記念高岡整志会病院
一生懸命頑張りますので、
よろしく願いします。



藤吉 健史
市立砺波総合病院
富山の酒と魚の美味しさに
感激しています。



平成17年度予定表 富山県理学療法士会

月	事業計画	その他の予定
4	4月13日 国家試験合格発表 4月16日 拡大役員会	富山県リハビリテーション研究懇話会
5	5月15日 職能局研修会 「個人情報保護法と私達」 定期総会 歓迎会 士会オリエンテーション	5月26日(木)～28日(土) 第40回日本理学療法士学会 (大阪)
6	北陸三県交流会 (福井) 骨関節疾患研究会研修会	
7	7月10日 理学療法週間事業 7月30・31日 臨床実習教育研修会	
8	中枢神経系研究会研修会	
9	9月10日 理学療法教育研修会 中枢神経系研究会ケーススタディー 9月 富山市ふれあい広場参加	
10	生活支援系研究会研修会 10月21・22日 管理運営研修会 県士会員交流会	10月7・8日 全国研修会 (愛知) 10月5・6日 健康と長寿の祭典
11	11月16日 介護老人福祉施設リハ講習会 循環器講習会 中枢神経系研究会小研修会 11月27日 あすなる研修	富山県リハビリテーション研究懇話会 11月12・13日 東海北陸理学療法士学会 (三重) 「運動器障害に対する理学療法」
12		
1	士会新年会	
2	拡大役員会	公衆衛生学会
3	3月 第11回富山県理学療法学会 定期総会	

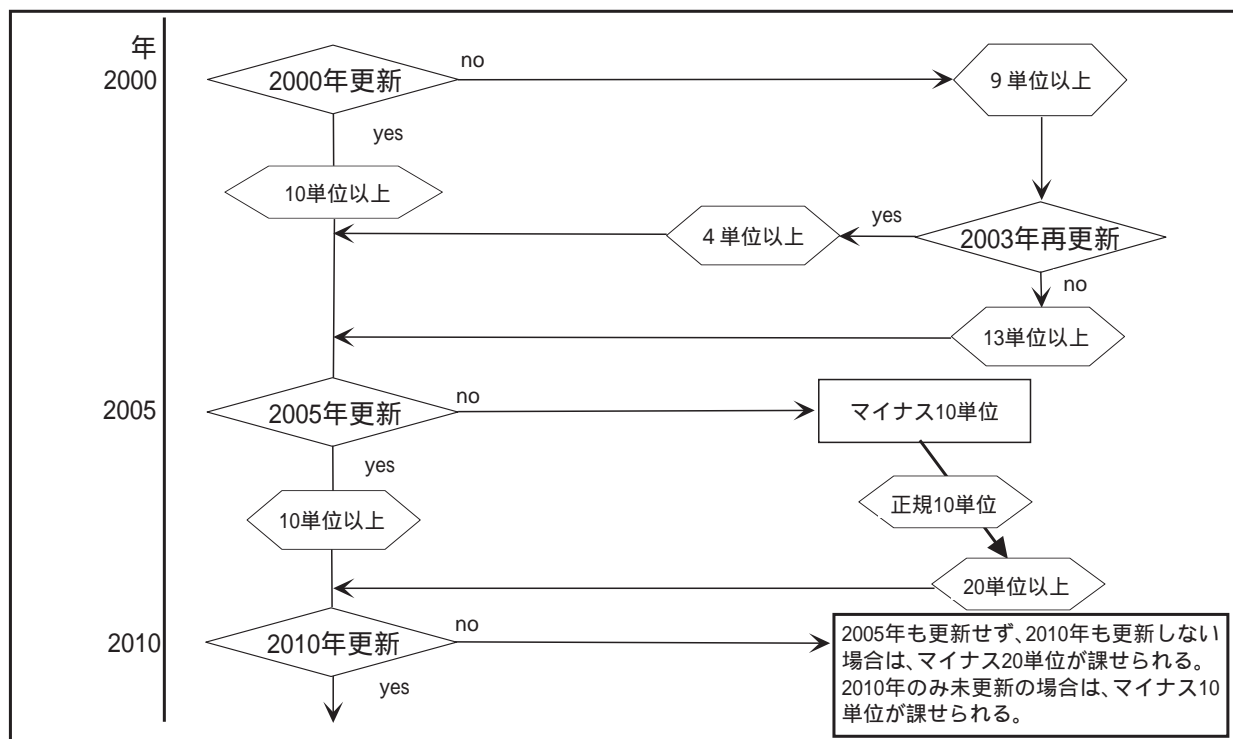
* この他に新人教育プログラム計画書・士会ホームページ等参考にしてください。

生涯学習委員会からのお知らせ

2005年は生涯学習基礎プログラム(以下：基礎プロ)の更新年です!!

今回は新人教育プログラム(新プロ)未修了以外の方は対象です
単位は2000～2004年度(平成12年度～16年度)の単位が有効です

フローチャートの見方：チャート内に単位数がない方は、下の規定単位数を参照下さい。



規定単位数

2000年更新(免除者含)者および2000年以後生涯学習基礎プログラム開始者	
新プロ1999年(H11年)度以前修了(基礎プロ2000年度以前開始(新プロ特例措置者含む))	: 10単位以上
新プロ2000年(H12年)度修了(基礎プロ2001年(H13年)度開始)	: 8単位以上
新プロ2001年(H13年)度修了(基礎プロ2002年(H14年)度開始)	: 6単位以上
新プロ2002年(H14年)度修了(基礎プロ2003年(H15年)度開始)	: 4単位以上
新プロ2003年(H15年)度修了(基礎プロ2004年(H16年)度開始)	: 2単位以上
2005年度休会中会員の取り扱い	
2005年度休会中会員については、2000年～2009年の20単位のうち、休会年×2単位を減じた単位数を2010年に報告する。	

註：新プロ特例措置者とは、昭和60年度以前の協会入会者をさす

○新人教育プログラム対象者で、協会主催または後援等の冠がある学会・研修会・講習会に参加された方は、その学会等を新人教育プログラム対応研修会として読み替える事ができます。参加を証明する『受講証明書』あるいは『領収書』等を士会学会や研修会時に、生涯学習手帳と一緒に提出して下さい。単位認定を致します。但し、どの単位に対応するかは委員会の方で決めさせていただきます。

会員歴10年以上を有している方で、新人教育プログラム未了の方は、症例検討、とトピックス、を除き他の履修単位6単位(但し、生涯学習の単位必修)にて新人教育プログラム終了となります。対象の方は、生涯学習委員会までご連絡ください。

士会研修会の時には、必ず、生涯学習手帳を持参して下さい。

事務局インフォメーション

本年度は個人情報保護法が施行されたこともあり、事務局での新入会員の把握も困難になってきております。各地域で一人職場への新入・転入会員の方がいらっしゃいましたら、ご本人に土会事務局へご連絡頂けますようお願いいたします。

各会員が事務局に提出されます各種異動書類、届出、アンケート結果等の情報は土会活動の該当事業のみに使用させていただきます。その情報等に関するお問い合わせや問題点がありましたら、事務局へご連絡願います。また、異動届や各種問い合わせは速やかに、また積極的に行っていただき、スムーズな土会運営にご協力願います。

理学療法士または関連職種（含学生）に参加していただく、メーリングリストを開設しております。研修会、勉強会の案内、土会ホームページへの更新情報等、早くホットな情報を得ることが出来ると同時に、意見交換の場としても活用できます。土会ホームページに案内がありますので、そちらからエントリーしてください。

土会備品として、プロジェクター、スクリーン（床置型）を、事務局で管理していません。研修会や勉強会で使用される際には事務局へ申し出て下さい。

情報管理部の窓口から

情報管理部では、富山県士会員の方から、土会活動の案内等、理学療法に関係があると思われる様々な記事を募集し、土会ニュース伝言板に掲載していく予定です。掲載希望の方は、富山赤十字病院 林 朝美 まで連絡をお願いします。

【連絡先】

〒939-0859 富山市牛島本町2-1-58
富山赤十字病院 リハビリテーション科
林 朝美 まで
TEL (076) 4 3 3-2 2 2 2
FAX (076) 4 3 3-2 2 7 4

職能局の相談窓口


職能に対して、職能局では電話による相談を受け付けています。お気軽に何でもお尋ねください。

電話番号(0765)24 3999 FAX(0765)24 3684
魚津市健康センター 森山まで
E-mail : akira-moriyama@city.uozu.toyama.jp

その他、理学療法に対しての疑問点は、事務局で相談を受け付けています。事務局までメール等をお願いします。

自宅での療養のために 福祉用具のレンタル・販売

介護用品 車椅子 特殊ベッド
移動リフト 人工肛門 福祉家具
住宅改造 在宅酸素



心にやすらぎを——在宅医療用品専門ショップ
株式会社 トミキライフケア

高岡支店 ●〒933-0847 高岡市千石町3-20 ☎(0766) 2 6-7 1 7 1
本店 ●〒920-0061 金沢市問屋町2-49 ☎(076) 2 3 7-0 7 0 8

編集後記

いよいよ新年度が始動しました。

新入会員の皆様こんにちは！新しい職場にはそろそろ慣れましたか？まだまだ分からないことも多いでしょうが、一緒に頑張っていきましょう。そして、この“土会ニュース”は年4回発刊していますので、ぜひ読んで下さいね

私、ここ数年間というもの、一年間が短く感じるようになりました。一年を振り返ると溜め息が出るくらい足早に過ぎたことを実感するんです。確か学生の頃はもう少し長かったような...

今年度は個人情報保護法ナンテいうのの開始とともに幕開けしてしまって、すでに頭が混乱してきています。どこの病院や施設でも同じだと思うのですが。

こんな年度始めで、私にとって波乱万丈な一年の幕開けにしか感じられません

(T_T)